

2021年10月6日

各位

第26回「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」の開催について



当社（社長：大田 勝幸）が参画する「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」実行委員会は、本年11月に26回目となるシンポジウムを「脱炭素社会の未来像 カギを握る“水素エネルギー”」をテーマとして開催いたしますので、お知らせいたします。

同シンポジウムは、脱炭素化が実現された未来について、再生可能エネルギー由来の電気を自立・分散型のシステムにより地産地消で有効活用し、そのシステムを活かした地域・コミュニティサービスが発展した社会を一つのシナリオとして構想します。そのような社会の実現において鍵を握るとされる水素の役割、可能性および社会実装への課題について、環境・エネルギーの政策・研究・技術開発・ビジネス、それぞれの立場のパネリストから様々なご意見を伺います。

本シンポジウムは、毎年、エネルギー問題を考える場として、これまで大変多くの方々に聴講いただいております。今回は会場およびオンラインでご視聴いただけます。全国の皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

以上

＜第26回「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」 開催概要＞

1. 開催日時	2021年11月5日（金） 開場 13時30分 開演 14時00分 終了 16時15分（予定）
2. 開催方法	会場開催、ライブ配信、オンデマンド配信（11月15日～22日） ※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、会場開催は中止となる場合があります
3. 開催場所	東京国際フォーラム ホールC （東京都千代田区丸の内3-5-1）
4. テーマ	「脱炭素社会の未来像 カギを握る“水素エネルギー”」
5. プログラム （敬称略）	<p>（1）主催者挨拶 大田 勝幸（当社代表取締役社長・シンポジウム実行委員長）</p> <p>（2）パネルディスカッション</p> <p>■パネリスト（50音順）</p> <p>岩瀬 淳一（当社取締役 副社長執行役員） 佐々木 一成（九州大学副学長 水素エネルギー国際研究センター長） 高村 ゆかり（東京大学未来ビジョン研究センター教授） 保坂 伸（経済産業省 資源エネルギー庁長官） 吉高 まり（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 経営企画部副部長 プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト）</p> <p>※トヨタ自動車株式会社様よりご参加予定</p> <p>■コーディネーター 関口 博之（NHK解説主幹）</p>
6. 主催	「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」実行委員会 〔ENEOS株式会社、一般財団法人日本エネルギー経済研究所、 公益財団法人地球環境産業技術研究機構、株式会社NHKエンタープライズ〕
7. 参加費	無料 ※本シンポジウム視聴時の通信費は自己負担となります
8. 申込方法	ウェブサイト（ http://www.energysymposium.jp ）からお申し込み願います。